

みらい



楽しかった！ のびっこキララ 社会訓練（高等部）〈5/28（土） 相馬市百尺観音前にて〉

当法人の相談支援活動

ともに悩み、寄り添い、ともに人生を歩みます

障害福祉施策は障害者総合支援法によって、障害種別を分けずに本人主体、社会モデル等を基本とする地域生活支援施策となり、ノーマライゼーション社会に向けた本格的な社会変革の進捗につれ、社会生活に対処すべく、共生社会の実現が求められております。相談支援はその中核として、障がいのある方やその家族の方の最初の相談窓口となり、本人と一緒に、人生を歩むこととなります。

当法人においては、計画相談支援・委託相談支援（市町村障害者相談支援事業）・基幹相談支援等の機能を有しており、福祉サービスの利用援助（情報提供、相談等）、社会生活力を高めるための支援、権利擁護・虐待防止のために必要な援助を担っております。地域における重層的な障害者相談機能を果たすことを主眼としており、専門教育を受けたソーシャルワーカーが本人に寄り添いながら、共に活躍できる地域共生社会の実現を目指しております。「足を運ぶこと」を合言葉に、ともに人生を歩みます！

特集 相談支援事業とは？

こんな悩みのご相談をお受けいたします!!



自分と同じような障がいがある人はどんな生活をしているのかな？

福祉サービスって何？どうやって利用するの？

障害年金を申請したいんだけど…

近所に障がいのある人がいるけど、どう関わったらいいのかなあ。

自分が高齢になってきたので、障がいのある子どもの将来が心配…

当協会の地域生活支援～相談支援専門員が所属する事業所～

◎相談支援事業所

障がいのある方がその人らしく生活が送れるように相談援助を行い、サービスの調整とサービス等利用計画を作成します。行政が支給内容を決定するための根拠を提案するなど、利用する事業所とその方を繋ぐパイプ役となっています。
※お子さんから大人の方まで幅広く相談に応じています。

田村地区	◆相談支援 田村 事業所	〒963-4433	田村市船引町北鹿又字沼ノ下 121-190 TEL0247-61-5071
相馬地区	◆相談支援 相馬 事業所	〒975-0032	南相馬市原町区桜井町 1 丁目 99 番地 TEL0244-24-3553
いわき地区	◆相談支援 双葉 事業所	〒979-0201	いわき市四倉町東一丁目 68-24 TEL0246-38-9773

◎基幹相談支援センター

各市町村または圏域に設置し、障害の種別（身体障害・知的障害・精神障害）や障害者手帳の有無にかかわらず、地域の総合相談窓口として相談者に必要な支援などの情報提供や助言を実施するとともに、他機関と連携・協働し、地域の実情に応じた支援を展開するための中核を担う機関として定められています。

田村地区	◆田村地方基幹相談支援センター	〒963-4433	田村市船引町北鹿又字沼ノ下 121-190 TEL0247-61-5056
------	-----------------	-----------	--

◎障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

障がい者入所支援施設

6月

東洋学園成人部 いわき市(四倉町)

梅雨でも楽しく!

6月に行った制作活動では、今の季節ならではの『紫陽花』と、梅雨の時期には必須アイテムの『傘』を作りました。紫陽花には指ヤストローに絵具を付けて、画用紙にペタペタと花びらを付け、傘は、傘の形の台紙にシールで素敵な模様を付けました。どちらの作品も、「楽しかった!」「またやりたいな」との声が聞かれ、皆さんに好評でした!先日、東北地方でも例年より早く梅雨明けが発表されましたが、不安定な天気が続いています。屋外での活動が出来なくなる日もありますが、そんな時こそ皆さんが楽しめるような室内での活動を充実させていきたいと思ひます。



東洋健生園 いわき市(内郷)

すいかパッカーン!!

7月8日

7月8日(金)、涼しい夏風が窓から流れこむ中、夏の風物詩「スイカ割り」を行いました! スイカをめがけて“えいっ!”, “惜しい!!”と大奮闘!利用者さんもやや汗ばむほど体を動かしていました。最後はみんなですいかをパクッ!夏の味覚を感じる行事でした!



東洋育成園 田村市(船引町)

体育館へGO!

5月23日

5月23日(月)に田村市内の体育館へ出かけました。広い体育館でラジオ体操、ボール運動や、バドミントンなど普段なかなか体験できない環境で楽しく過ごすことができました。車椅子の利用者さんもボールを転がして笑顔で参加されていました☆久しぶりの外出を皆さん、怪我なく体を動かし楽しまれました!



あぶくま更生園 田村市(船引町)

バス外出★

7月7日

7月7日(木)、七夕の日に第4班のバス外出に行ってきました。午前中は実習生と制作活動を行い、真剣に取り組み色とりどりのひまわりが完成しました。午後はバスに乗って猪苗代までドライブに行き、目を輝かせながら外を眺め楽しんでいる姿が見られました。冷たいカフェオレと甘いプリンを食べ「おいしいー!」と話され、普段見れない笑顔がたくさん見れました。今年も暑さ対策して夏を乗り切ろう(^O^)/



原町共生授産園 南相馬市(原町区)

高平婦人会の皆さんと交流会をしました♪

7月3日

7月3日(日)、高平婦人会から5名の方が来園され交流会を行いました。交流会では、婦人会の皆さんと一緒にラーメン体操で体を動かしたり、紙芝居の読み聞かせやビンゴゲームを行ったりしました。利用者の皆さんは、ゲームや体操の他にも婦人会の方々と何気ないお話しができ、人と会話する楽しさも感じていました。コロナ禍で人と会う機会も少なくなってしまった今、婦人会の皆さんとの交流会は利用者さんにとって、とても充実した時間となりました。高平婦人会の皆様、素敵な時間をありがとうございました。



福祉型障がい児入所施設

東洋学園児童部 いわき市(四倉町)

5月15日

5月15日(日)に、いわき市内をドライブし海や勿来の関跡に行ってきました！広い広いいわき市の中で初めて行く場所もあり、子どもたちは興味津々でした。帰りには好きな昼食を選んでテイクアウトし、みんなとても嬉しそうなおいしそうに食べていました。広い砂浜やいわきの観光スポットで景色を楽しみ、気分もリフレッシュ！天気も良く絶好のドライブ日和でした。



原町学園 相馬市

メダル獲得を目指して！

5月15日

5月15日(日)に福島県障がい者スポーツ大会が行われ、原町学園からは5名が50メートル走に、1名が800メートル走に参加しました。当日は天気も良く絶好のスポーツ日和！会場に着いてからはウォーミングアップを入念に行い、緊張も最高潮の中いざ本番！スタートの号砲にタイミングを合わせ風を切って走り切りました。結果は全員メダルを獲得！日頃の練習の成果を発揮でき、達成感と満足感で充実した1日を送ることが出来ました。改めて、皆さん！メダル獲得、おめでとうございます！



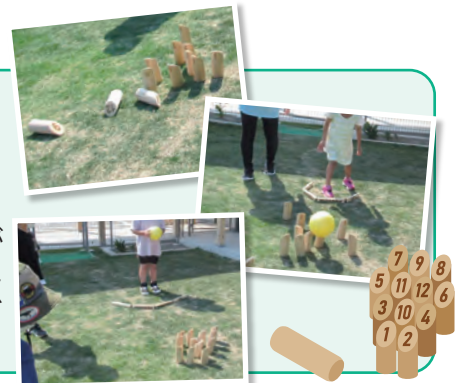
障がい児通所支援事業所

のびっこらんど いわき市(久之浜町)

初めてのモルック！

6月25日

青空の下でモルック体験を行いました！12本の木のピンを倒していき、ピンが1本倒れるとピンに書かれた数字が点に、2本以上だと倒れたピンの数が点となります。狙いを定めて投げるのを繰り返していくうちに、あっというまに距離感や力加減のコツをつかんでいました。ルールを確認しながら、チームで協力して楽しくできました！またやろうね♪



のびっこらんど悠悠 いわき市(平)

ぐちゃぐちゃ遊び&就学説明会

5月14日
&
5月23日

講師の先生をお呼びして、絵の具で大きな電車の絵を作りました！手足でペタペタと色を付けたり、ローラーで大胆に模様をかきました☆子供たちの創造力や意欲を高めることができました。

また、いわき市総合教育センター教育支援室長の橋本勉先生を講師にお招きし、就学に向けた説明会を行いました。



のびっこらんど泉 いわき市(泉町)

ぼく、わたしの願いごと☆

7月1日～

7月1日(金)からの制作で、七夕飾りづくりと短冊書きを行いました。輪っかや貝殻をのり、ハサミを使って作成し、好きな色の短冊を選んでお願いごとを書きました。将来の夢やできるようにになりたいこと等、どれも素敵ですね。スタッフもお願いごとを書き、飾り付けを行いました。玄関の笹の葉にみんなの短冊も飾って七夕に向けての準備はばっちりです！みんなの願いが叶いますように…♪



のびっこらんど相馬 相馬市

親子で運動教室！

5月7日

5月7日(土)、感染対策に十分配慮しながらInstagramでも話題の運動療育を行いました。テーマは「親子で協力」。フラフープを使ったり、おうちの人が倒したイスを直したり、声掛けに応じてボールを投げたり、ピンを倒したり、さまざまな種目にチャレンジしました。「見てわかる」勉強はみんなに大好評！お子さんだけではなくて大人にとってもいいトレーニング♪おうちの方と1時間たくさん触れ合って充実した時間を過ごすことができました。



のびっこらんどキララ 相馬市

買い物訓練

4月～7月
開園日

4月～7月の開園日に合わせて買い物訓練をしました。
3グループに分けての実施。1グループと2グループは、ヨークベニマルで美味しいおやつを購入。税別の計算は難しかったけど考えながら買ってたね。すばらしい！
3グループは、公共機関を利用し電車での社会訓練。事前の指導もあってか、お客さんに迷惑をかけないように、一人一人が気を付け、ちょっとした楽しい旅行気分を味わいました。作業所の見学や、外食も行いとっても満足のみなさんでした。
4グループは7月下旬にアイスやさんごっこを予定しています。店員さんに食べたいアイス、伝える事ができるかな～(^ω^)



のびっこらんど愛愛 南相馬市(原町区)

壁面制作【きんぎょ&はなび】

6月27日

7月の壁面制作を行いました。未就学児さんは、きんぎょさん。アルミを丸めて花紙で包み、モールで結んで完成！表情豊かてかわいいきんぎょさんができました。紙皿にシールやペンで描いた泡や水草の金魚鉢で、気持ちよさそうに泳いでいます。

学童さんはステンドグラス風のはなびを作りました。黒い折り紙の切り絵に、クッキングシートに花紙をつけたものをぺったん！きれいな花火ができました。完成した花火は窓に貼り、「た～まや～！」夏を感じながらみんなでニコリ眺めました。



のびっこらんど原町 南相馬市(原町区)

七夕

6月最終週

6月の最終週。未就さんも学童さんもみんなで七夕の制作を行いました。工程の多い作業も頑張って取り組んでくれた子どもたち。文字の書ける子は短冊作りに挑戦！出来た作品は玄関先に飾りました。みんなの願い叶うといいね。



のびっこらんど田村 田村市(船引町)

たくさん身体を動かそうぞ！

6月15日

6月15日(水)の集団課題はサーキットでした。今回は3種目に挑戦です。最初はドレミステップ。音がなるように踏んでいきました。2つ目の平均台は落ちないようにバランスを取りながら進みます。最後はトランポリンです。数を数えることができるお子さんは、自分で10まで数えながら跳びました。果敢に進んでいくお子さんの姿、とてもかっこよかったです。



のびっくらんど美山 田村市(船引町)

夏のはじまり

7月5日

今年度、初めてのプールに入りました。子どもたちは待ちに待ったプールにおおはしゃぎ！水しぶきを上げて、元気に水遊びを楽しみました。

これからが夏本番！熱中症に気をつけながら、プール活動だけでなく、夏の活動を満喫したいと思います！



のびっくらんど三春 田村郡(三春町)

いちご畑をつくったよ!!

5月



5月は自然に触れようをテーマにいちご畑を作りました。みんなイチゴの苗を大切に運び、優しく植えてくれました！土の上を歩いたり、土を触ったり「気持ちいいね」と感触を楽しんでいました。いちごが育つと「今日は、いちご食べられる?」と楽しみにしていました。赤くなったいちごを見つける「あった!」と嬉しそうに見つけ、たくさん収穫することができました。スタッフが「おいしい?」と聞くと「甘いよ!」とおいしそうに食べていたり、「これはすっぱかった」と顔をすぼめていたりと様々な感想でした。イチゴの他にもトマトやキュウリなど野菜も植えました!

畑作りにご協力くださった皆様、ありがとうございました。子ども達も植物の成長を身近に感じられることができます!のびっくらんど三春にも畑の誕生です!



大きくなっお!!

苗を植えたよ!



どのでも甘いよ!

たむら地方児童発達支援センター 田村市(船引町)

短冊に願い事を書こう

6月20日

6月20日(月)、短冊に願い事を書いて、笹竹に飾りました。「〇〇になれますように」「〇〇ができますように」など、中には、絵で表現した願い事も書かれていました。飾っているお友達の願い事を読み、「〇〇ちゃんの願い事叶えばいいね」と優しい言葉をかけてくれるお友達もいました。織姫と彦星の力で子どもたちの願い事が叶えられますように。



就労支援事業所・多機能型事業所

おおくま共生園 田村市(船引町)

やっぱりスポーツは楽しい!!

6月16日

6月16日(木)に園内でフライングディスク大会を開催しました♪前日まで雨続きでしたが、当日は天気も良くスポーツ日和で、皆さん気合十分!しっかりと的を狙いながら、ディスクが入ると拍手がおこり、「上手だね!」「すごい!」など声を掛け合いながら行っていました。新型コロナウイルス感染症が落ち着き、外で目一杯体を動かせる日が待ち遠しいですね(*^^^*)



利用者代表の
選手宣誓!!

せきれい いわき市(四倉町)

自治会選挙を行いました♪

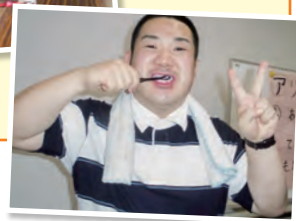
5月25日

5月25日(水)に自治会選挙^{vote}を行いました。各立候補者の中から利用者さんたちの投票により3名の役員が決まりました。皆さん、やる気に溢れており、当選した役員はさっそく、やりたいことなど話し合いました。



ワークスペース・アシスト 南相馬市(原町区)

口内環境が全身の健康と深い関りがあることが認知されており、ここアシストでも、健康な歯で生活するために、染めだし液による磨き残りチェックを行いました。歯と歯の間や歯の表面の磨き残りが多く、ピンクに染まった部分を歯ブラシを駆使して落としていました。中には、久しぶりに磨いたという利用者さんもいて、ぜひ習慣にしてほしいです。



地域生活支援事業所

田村地方基幹相談支援センター 田村市(船引町)

令和4年度第1回田村地方学び場

5月26日

5月26日(木)、田村地方基幹相談支援センター主催「令和4年度第1回田村地方学び場～地域自立支援協議会のありようについて探求～」と題し、圏域アドバイザーの鈴木雅史氏を講師にお招きし、研修会を実施しました。田村地方の地域自立支援協議会専門部会の皆様を対象に、保健医療・福祉・教育・行政等34名の方々に参加いただきました。コロナ感染症対策として、会場とオンラインというハイブリッド型の研修を試みた結果、トラブルもありましたが、参加者の皆様のご協力と「さらにより良い地域を目指して」という熱い思いのもと、あっという間の1時間30分の研修でありました。今後も田村地方学び場へのご参加お待ちしております！



Information



田村地方の広報誌に「基幹相談支援センター」コーナー!!

田村地方基幹相談支援センターでは、圏域市町で発行している広報誌(田村市「たむら市政だより」、三春町「広報みはる」、小野町「広報おのまち」)内に『田村地方基幹相談支援センターだより』(田村市)、『基幹'sコラム』(三春町)、『田村地方基幹相談支援センターから』(小野町)とそれぞれ特設コーナーを設けていただいています！田村地方の障がい福祉に関する様々な情報を掲載しております！是非ご覧ください。

基幹's コラム 「障害者虐待防止法」について

「障害者虐待防止法」は、平成24年10月に施行された法律です。

障がい者の自立および社会参加にとって虐待を防止することが極めて重要であること等に鑑み、虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障がい者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援等を行うことにより障がい者の権利利益の擁護に資することを目的とします。

※虐待行為：身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクト(放棄・放任)、経済的虐待以上の行為が虐待にあたります。

▼問 田村地方基幹相談支援センター ☎ 61-5056

三春町広報誌の具体例

原町学園で安全祈願祭

5月20日(金)に、原町学園の敷地内に令和5年度開設予定の障害「者」支援施設の安全祈願祭が執り行われました。

新施設の開設に伴い、障害「児」入所施設・原町学園は休園となります。



新任所長からのご挨拶



おおくま共生園
佐久間 公人

4月下旬に、おおくま共生園(就労継続支援B型)の所長に就任しました佐久間公人です。前職を定年退職後に私のふるさとでもある田村市で、職員や利用者の皆様とお仕事ができることに非常に感謝しております。

当園は、福祉施設等向けの寝具リースと一般のお客様向けのクリーニングを行っておりますが、その基礎を築いてくださった諸先輩方に御礼申し上げます。私も、皆さんと「慈・敬・愛」の協会理念のもと安全第一・笑顔をモットーに、利用者お一人お一人が、やりがいや楽しみが感じられる職場づくりをまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

～「多機能型事業所 田村」移転しました～

住所:田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190 TEL:0247-61-7701



4月25日(月)から「たむら地方児童発達支援センター」、「田村地方基幹相談支援センター」、「相談支援田村事業所」と同じ敷地内に移転し、新しい事業所での活動がスタートしました。

就労継続支援B型作業室は、作業種類ごとに配置され、皆さん集中して作業に取り組んでいます。生活介護で使用する浴室は、機械浴が導入され、浴槽も広く、より安全・安心な環境で入浴時間を過ごすことができるようになりました。

移転に伴い、就労継続支援B型は他施設と協力体制を作り、就労の輪を広げています。生活介護でも、田村市船引地区の社会資源を存分に活用し、田村市陸上競技場や片曾根森林公園でのウォーキングに励んでいます。新しい環境で一日一日を大切に積み重ね、みなさまに親しまれる事業所となるよう職員一同努めていきます。今後とも、引き続きご支援、ご協力よろしくお願い致します。(移動日の関係で4月号に紹介できませんでしたので、改めてお知らせしました。)



作業室



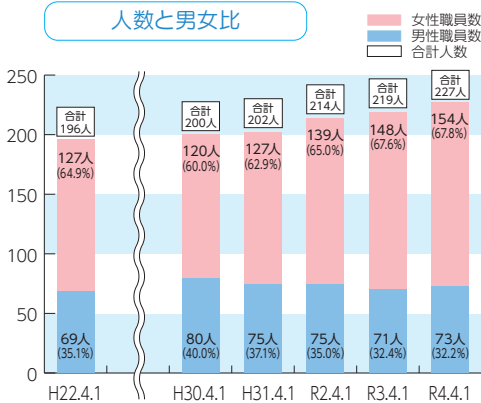
浴室

職員の概況

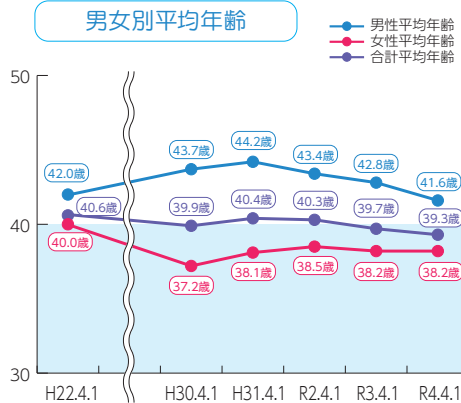
令和4年4月1日現在の職員の概況を平成30年からの5年間、震災前の平成22年と比較しました。

- 職員の総数は、少しずつではあるが増えている。男女の構成比には大きな変化はない。
- 平均年齢も大きな変化はないが、総数の微増による採用者の増加により男と全体の年齢が若干下がっている。

人数と男女比



男女別平均年齢



- 法人の主な広報媒体は、広報誌「みらい」とホームページの2つになります。ともにリニューアルしてほぼ4年になりますが、“まだまだ感”があります。ホームページの取り組みについても、施設・事業所でバラツキが見られますので“高み”に合わせていきます。
- 次号(10月号)では、今年4月に採用された「新採用職員の声」特集を予定しています。どのような新鮮な声が聞けるか、今から楽しみです。ご期待ください。

編集後記

相談支援事業の業務内容、役割などについて特集しました。令和3年7月号の「おおくま共生園」、10月号での「多機能事業所・田村」に次いで3回目の事業所特集です。いろいろな相談、悩み事に応じますので、まずは電話ください。よろしくお願いいたします。

〈入職者〉

原町共生生産園
支援員 新妻 貴子
おおくま共生園
所長 佐久間 公人